

光加熱セル

特徴・使用例

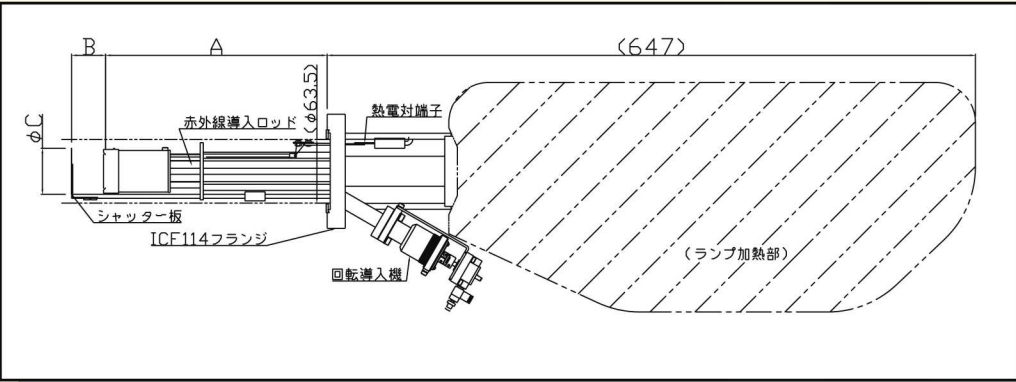
- ▶ 特徴 :原料を急速昇降温法で蒸発・昇華させ、分子線を発生させます。
- ▶ 使用例 :各種原料



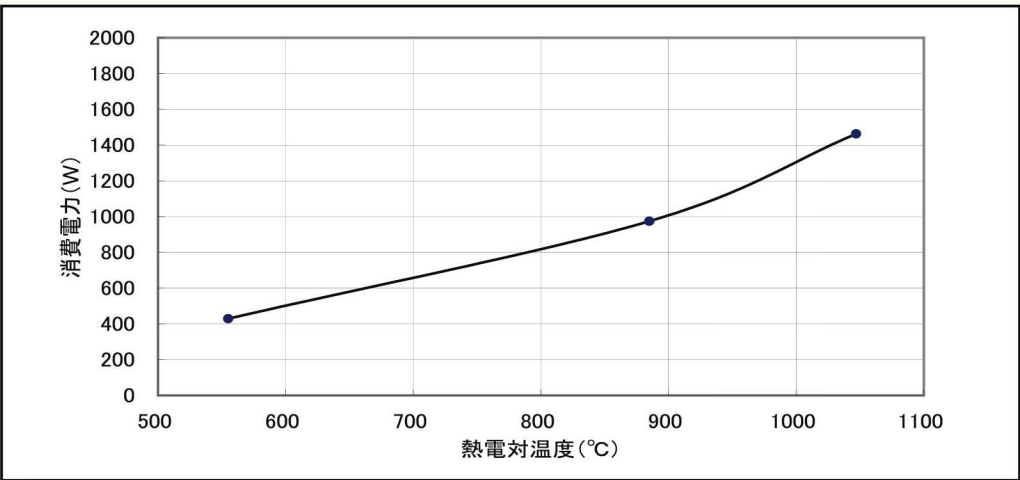
仕様・主要寸法

仕様	名称	光加熱セル
	るつぽ	特殊るつぽ
	加熱温度	最高1300℃(ランプ加熱)
	取付フランジ	ICF114以上
	シャッター機構	有(圧空駆動/手動)または無
	コンプレッサー	ランプ冷却用として一体付属
	循環水流計	赤外線導入部冷却用として一体付属

- ▶ 主要寸法 :一例を下記添付図に示します。
A値(220mm以上)及び、B・C値をご指示お願い致します。

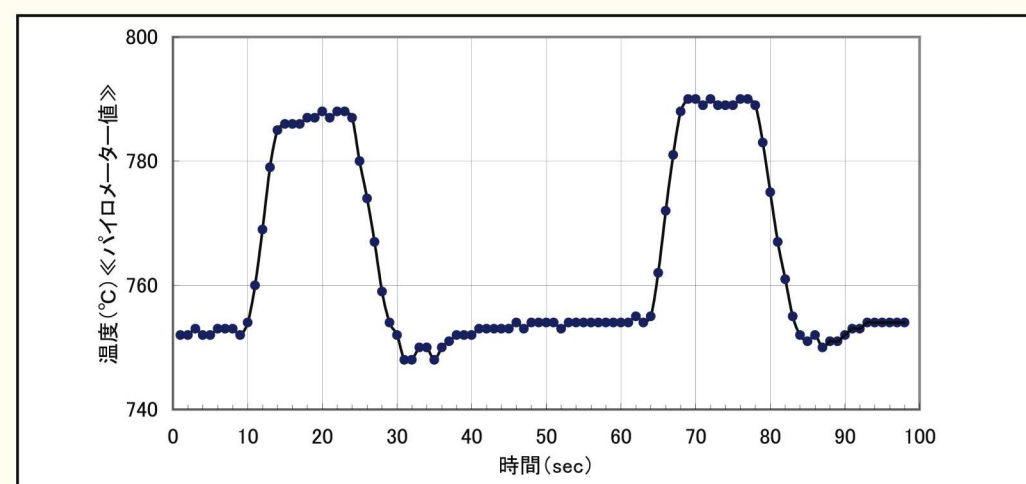


セルの温度と消費電力の関係



光加熱セル

光加熱Kセル昇降温試験



光加熱セル 自動成長プログラム

特徴

光加熱セルの温度およびシャッター開閉を制御することが可能なシステムです。



【P C制御画面】

上記の制御画面にて加熱温度制御プログラム、セルシャッター開閉制御プログラムの編集、開始、停止の操作が可能です。

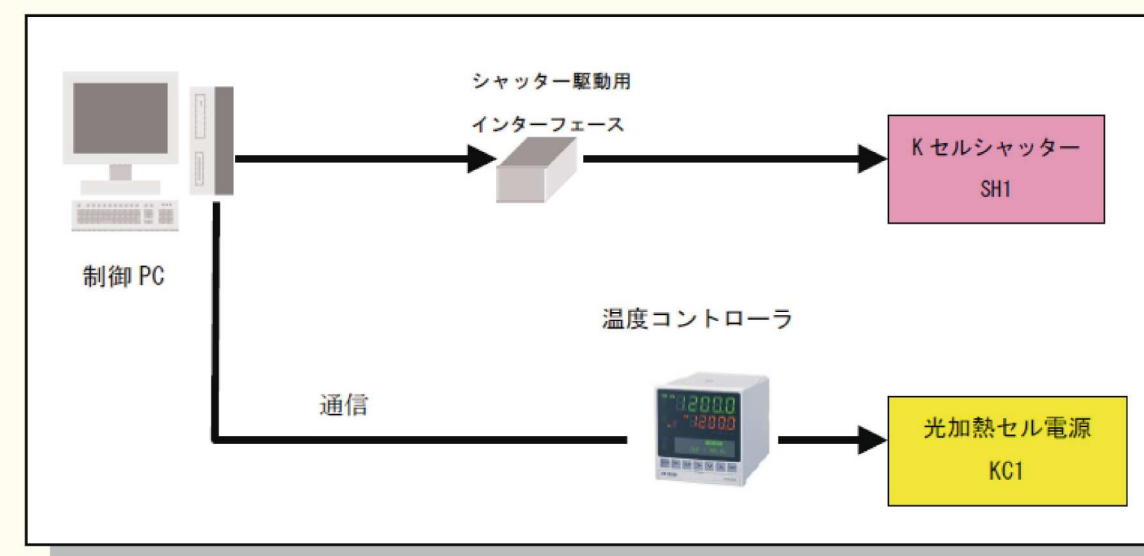
【構成】

- | | |
|--------------|-----|
| 1) 制御用コンピュータ | 1 式 |
| 2) 液晶ディスプレイ | 1 式 |
| 3) 制御用ソフトウェア | 1 式 |

【仕様】

- | | |
|--------------|--------|
| 1) 加熱コントロール | (1 系統) |
| 2) 制御用ソフトウェア | (1 系統) |

【制御構成】



【制御内容】

- 1) 光加熱コントロール(1 系統)
温度制御。ステップおよびランピング動作。
最小入力単位は、温度 1℃、時間 1 秒
- 2) Kセルシャッターコントロール(1 系統 SH1)
Kセルシャッター制御。最小入力単位は、時間 1 秒、
「1 (開)、0 (閉)」